

一、次の傍線の部分の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- | | | | | | |
|--------------------|-----|------------------|-----|---------------------|-----|
| ① 示 ^レ 唆 | () | ⑩ 濁 | () | ⑲ 力 ^レ する | () |
| ② 気 ^レ 配 | () | ⑪ 潤 ^ス | () | ⑲ 陥 ^ル | () |
| ③ 成 ^レ 就 | () | ⑫ 謙 ^虚 | () | ⑲ 為 ^レ 替 | () |
| ④ 柔 ^和 | () | ⑬ 逐 ^次 | () | ⑲ 擲 ^ル | () |
| ⑤ 享 ^受 | () | ⑭ 誘 ^致 | () | ⑲ 仰 ^グ | () |
| ⑥ 発 ^祥 | () | ⑮ 元 ^来 | () | ⑲ 卸 ^ス | () |
| ⑦ 執 ^念 | () | | | ⑲ 朗 ^ら か | () |
| ⑧ 稚 ^拙 | () | | | ⑲ 装 ^う | () |
| ⑨ 踏 ^襲 | () | | | ⑲ 赴 ^く | () |
| | | | | ⑲ 埋 ^没 | () |
| | | | | ⑲ 諭 ^す | () |

二、次の傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- | | |
|---|-----|
| ① ナ ^{トク} する | () |
| ② 差がイ ^チ ジ ^ル しい | () |
| ③ ヨ ^ウ イ ^な 仕事 | () |
| ④ 時をキ ^ザ む | () |
| ⑤ 調査のタイシ ^{ョウ} | () |
| ⑥ キ ^ビ しい表情 | () |
| ⑦ 自己シ ^{ョウ} ウ ^{カイ} | () |
| ⑧ 友人をト ^モ ナ ^う | () |
| ⑨ 実力をハ ^ツ キ ^{する} | () |
| ⑩ ケ ^ワ しい山道 | () |
| ⑪ 音楽をカ ^ナ で ^る | () |
| ⑫ 新商品をセン ^{デン} する | () |
| ⑬ テ ^ン ラン ^{カイ} に行く | () |
| ⑭ 問題のコン ^{カン} に迫 ^る | () |
| ⑮ どんな本をシ ^ョ モ ^ウ ですか | () |
| ⑯ 企画をテイ ^{アン} する | () |
| ⑰ メ ^ン ミ ^ツ な計画 | () |
| ⑱ ドラマをロ ^ク ガ ^{する} | () |
| ⑲ 高校のエン ^カ ク ^を 調 ^{べる} | () |

⑳ 道路をカク^{チョウ}ウ^{する}

- | | |
|---|-----|
| ⑳ 道路をカク ^{チョウ} ウ ^{する} | () |
| ㉑ 松の切りカ ^ブ | () |
| ㉒ シ ^ヨ リ ^を する | () |
| ㉓ イ ^ナ め ^{ない} 事実 | () |
| ㉔ 教 ^え にシ ^タ ガ ^う | () |
| ㉕ 妹をカン ^{ビョウ} ウ ^{する} | () |
| ㉖ カ ^ク メイ ^が 起 ^{きる} | () |
| ㉗ コ ^ウ ソ ^ウ ビ ^ル | () |
| ㉘ シ ^{ョウ} ウ ^{ガイ} 物 ^{競争} | () |
| ㉙ ト ^ウ ロ ^ン 会 | () |
| ㉚ 手をアラ ^う | () |

三、次の傍線部の言葉の意味として最も適切なものを、次のア〜エから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|---|------------------------------------|
| ① 学 ^業 をな ^お ざ ^り にする。 | () |
| ア ゆ ^る や ^か に | イ た ^ん ね ^ん に |
| ウ こ ^ま や ^か に | エ お ^ろ そ ^か に |
| ② なん ^ら 異 ^存 は ^な い。 | () |
| ア 不 ^備 は ^な い | イ 不 ^正 は ^な い |
| ウ 不 ^服 は ^な い | エ 不 ^便 は ^な い |
| ③ いた ^ず らに失 ^敗 を繰 ^り 返 ^す だけ ^だ った。 | () |
| ア 困 ^っ た ^こ と ^に | イ む ^だ に |
| ウ 予 ^想 外 ^に | エ い ^つ も通 ^り に |
| ④ 私 ^も い ^さ さ ^か 言 ^い 過 ^ぎ た。 | () |
| ア ま ^っ た ^く | イ か ^な り |
| ウ や ^は り | エ 少 ^し |

四、次の熟語と構成が同じ物を、あとのア〜エから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① 海 ^水 | () | | |
| ア 乗 ^車 | イ 握 ^手 | ウ 寒 ^暖 | エ 早 ^春 |
| ② 過 ^去 | () | | |
| ア 開 ^幕 | イ 特 ^技 | ウ 加 ^減 | エ 勤 ^務 |
| ③ 読 ^書 | () | | |
| ア 改 ^札 | イ 人 ^造 | ウ 偶 ^然 | エ 往 ^復 |
| ④ 往 ^復 | | | |
| ア 豊 ^富 | イ 公 ^私 | ウ 好 ^天 | エ 登 ^山 |
| ⑤ 雷 ^鳴 | | | |
| ア 防 ^音 | イ 日 ^没 | ウ 巧 ^拙 | エ 不 ^覚 |

五、以下の語彙に関する問題に答えなさい。
 1 次の語の類義語をあとの語群から選び、漢字に直して書きなさい。

- ① 進歩Ⅱ () ② 意見Ⅱ ()
- ③ 手段Ⅱ () ④ 了解Ⅱ ()

【語群】

ほうほう なつとく けんかい こうじよう

2 次の語の対義語を漢字で書きなさい。

- ① 安全 ② 温暖 ③ 必然 ④ 淡泊 ⑤ 義務 ⑥ 主観
- ⑦ 平凡 ⑧ 創造 ⑨ 既知 ⑩ 敏感 ⑪ 軽率 ⑫ 需要

⑨	⑤	①
⑩	⑥	②
⑪	⑦	③
⑫	⑧	④

3 次のことわざに最も近い内容の熟語を、後のア〜エから一つずつ選び記号で答えなさい。

- ① のれんに腕押し ()
- ② ちようちに釣鐘 ()
- ③ 朱に交われれば赤くなる ()
- ④ 瓜のつるに茄子はならぬ ()
- ア 蛙の子は蛙 イ 鳶が鷹を生む ウ 月とすっぽん
- エ ぬかにくぎ オ 猫にかつお節 カ 類は友を呼ぶ

4 次の慣用句の意味として最も適当なものを、後のア〜エから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① あごを出す ()
- ア 生活が苦しくなる イ おかしくて大いに笑う
- ウ ひどくくたびれる エ いばった態度で人を使う
- ② 二足のわらじをはく ()
- ア むだなことをする
- イ 不可能なことを無理にする
- ウ 用心に用心を重ねる
- エ 一人で二つの職業を兼ねる
- ③ さじを投げる ()
- ア 相手の意表をつく イ 見込みがないとあきらめる
- ウ なかったことにする エ 今までの努力を無駄にする

5 次のことわざの意味として適切なものを、後のア〜エから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 石の上にも三年 ()
- ② 枯れ木も山の賑わい ()
- ③ 亀の甲より年の功 ()
- ④ 一寸の虫にも五分の魂 ()

ア 長い間の経験は価値があり、とうといものだ。
 イ 何事も辛抱強くすれば、必ずよい結果が生まれる。
 ウ どんなに小さく弱いものでも、それ相応の意地がある。
 エ つまらないものでも、ないよりはあったほうがよい。

6 次の意味を表す故事成語を後のア〜エから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 余計な付け足し。無用なもの。 ()
- ② 誤りが多く、いいかげんなこと。 ()
- ア 杞憂 イ 杜撰(ずさん) ウ 蛇足 エ 白眉

六、以下の例文の傍線部の語と意味・用法が同じものを、ア〜エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

- ① きれいな字で書いてあるねえ ()
- ア 庭には大きなかえでの木が一本ある。
- イ ある日、彼は突然この町に姿を現した。
- ウ 岬の近くには漁港があるかもしれぬ。
- エ 私は若者の夢みるような瞳が好きである。
- ② 各地で農家の人々による造林が活発に行われました。
- ア 富山県に住む。 イ 元気になる。
- ウ 先生に相談する。 エ 散歩に出かける。

③ 人間と動物のあいさつ行動で大きく違う点は、動物は先の予測ができないため別離の挨拶がないことである。
 ア それはとてもできない相談だ。
 イ ここは危険の全くない場所だ。
 ウ 残り少ない日々を大切にしよう。
 エ 川で泳がない日は読書をした。

- ④ 「京都には雪景色がよく似合う」などといわれる。
 ア ふるさどが思い出される。
 イ 友達に呼ばれる。
 ウ 先生が時々話される。
 エ 百メートルを十二秒で走れる。